

—議事要旨—

第1回石垣市立保育所利活用検討委員会

日時：平成30年9月7日（金）午後2時～3時30分

場所：教育委員会2階ホール

出席委員：7名 欠席委員：1名 事務局：3名

資料説明

- ・平成29年9月に策定した「石垣市立幼稚園及び保育所の今後のあり方」により、石垣市立新川保育所、石垣保育所、登野城保育所の3か所について、放課後の子どもの居場所、放課後児童クラブ等へ活用する方針が決定している。
- ・事務局案として、新川保育所、登野城保育所については、児童館として利用を図る。また、石垣保育所は、こどもホットステーションの移転先として活用を図る。
- ・第1回で方向性を決める。
- ・第2回には、掘り下げて検討を行い、第3回で計画としてまとめる。

意見交換

- ・園舎は老朽化しており、その後の園舎の利用について安全性をどうはかるのか。いつまで利用するのか、一度実施した行政サービスを廃止することはできないため、その後のビジョンも示すべき。
- ・資料として、現建物を状況が確認できる資料が必要。
- ・児童館の要件や設置基準を確認すること。
- ・ニーズの確認できる資料が必要。
- ・平成31年度に第2次石垣市子ども・子育て支援事業計画（平成32年～37年度）を策定する予定で、今年度ニーズ調査を行う。計画のなかに石垣市全体の児童館に関する内容（次世代育成支援行動計画）を盛り込む。
- ・放課後児童クラブは、有料で、児童館は無料となれば、有料の放課後児童クラブの運営を圧迫するのでは、民間学童クラブとの意見交換は必要。
- ・児童館のイメージがつかめる資料が必要。
- ・児童館として公が設置した財政上の効果が発揮できる、カリキュラムの作成や管理体制の構築が必要。
- ・委員メンバーで対象となる3か所の現地視察を行ってほしい。